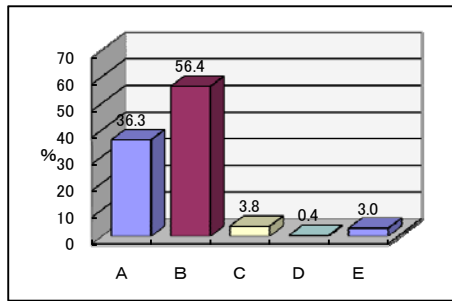


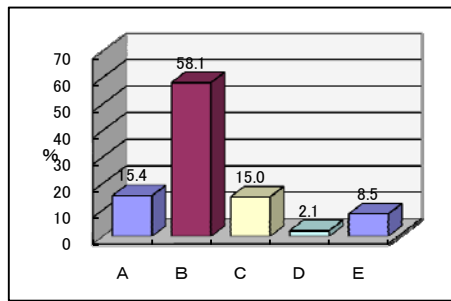
11月12日～17日にかけて保護者の皆様に、成和中学校についての学校評価をしていただきました。結果を下記にご報告し、今後の学校改善に役立てたいと思っております。今後とも忌憚のないご意見をお願いいたします。

評価のめやす	A そう思う	B まあそう思う	C あまりそう思わない	D 全くそう思わない	E わからない
--------	--------	----------	-------------	------------	---------

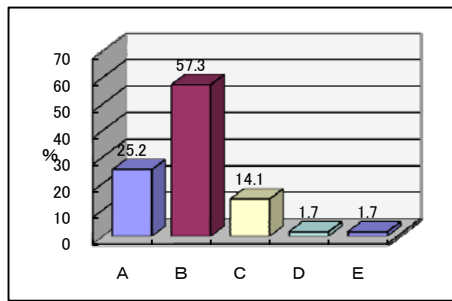
1 学校は、教育内容や活動の様子を参観・「たより」・ホームページなどにより積極的に知らせている。



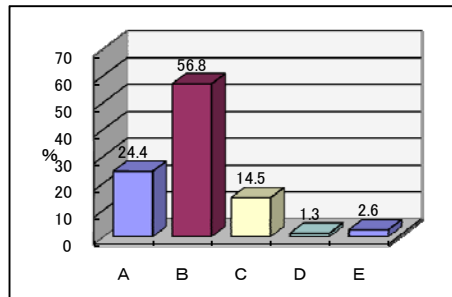
2 学校は、一人一人を大切にし、生徒や保護者の願いに応えようと努めている。



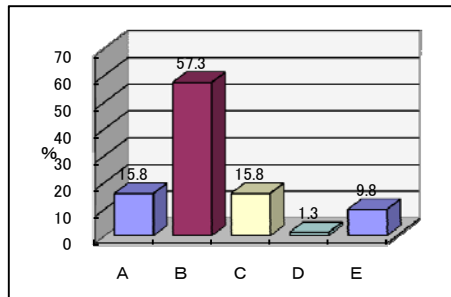
3 学校は、行事や部活動などを意欲的に取り組ませ、充実させている。



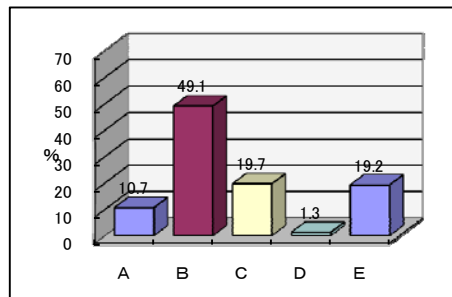
4 学校は、授業や行事の参観、家庭訪問など保護者との連携に努めている。



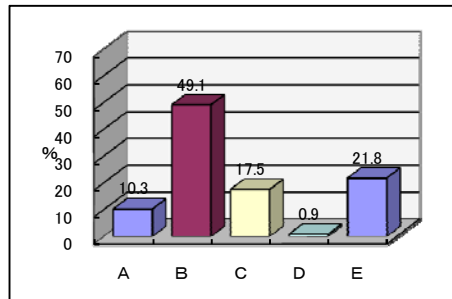
5 学校は、清掃が行き届き、掲示物や花など学習環境が整えられている。



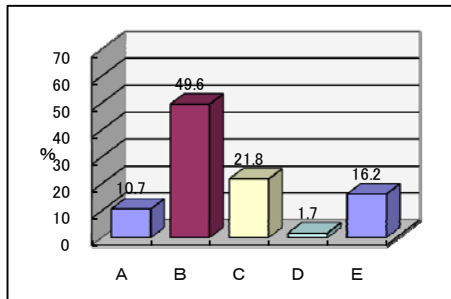
6 学校は、学習の悩みなどの相談にいていねいに応じてくれる。



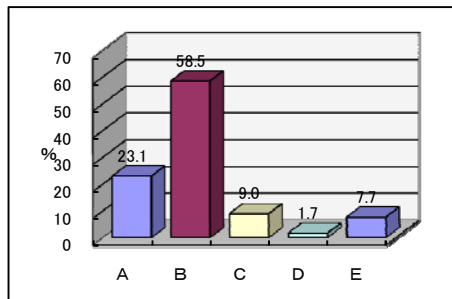
7 教師は、授業のねらいを明確にし、わかりやすい授業に努めている。



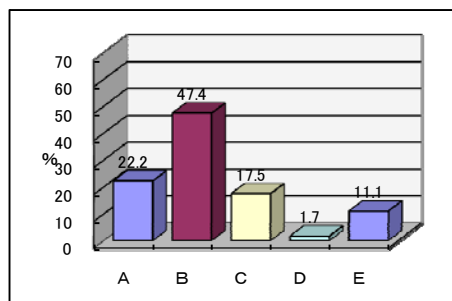
8 教師は、生徒の学力や学習意欲を向上させている。



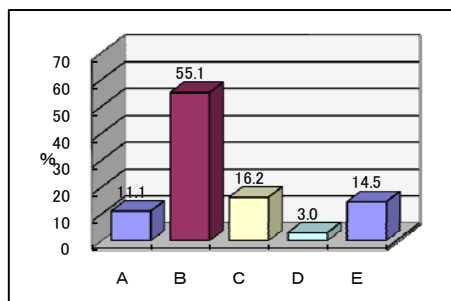
9 教師は、生徒の個性を大切に、楽しい学級づくりに努めている。



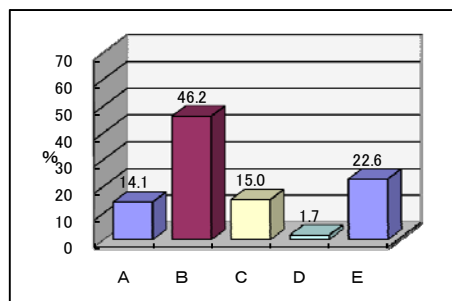
10 教師は、子どもとよく関わり、熱意を持って指導している。



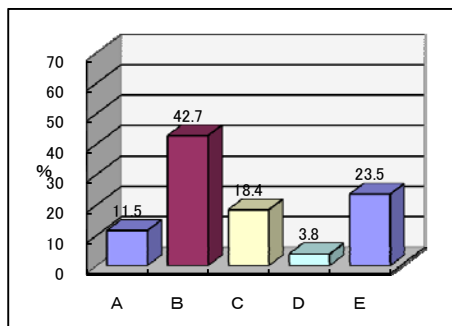
11 教師は、生徒の学力状況や努力の様子など学習状況を把握し、適切に評価している。



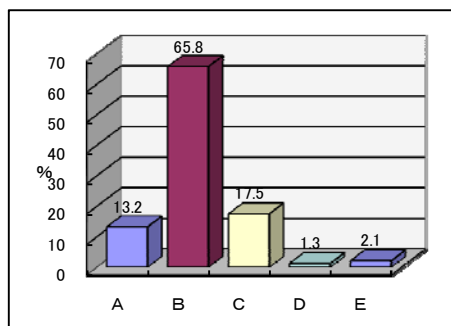
12 教師は、おもいやりや生命の尊重など心の教育を積極的に進めている。



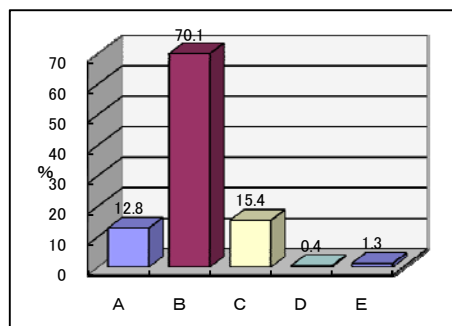
13 教師は、いじめや暴力など間違った行動に対して、しっかりと指導している。



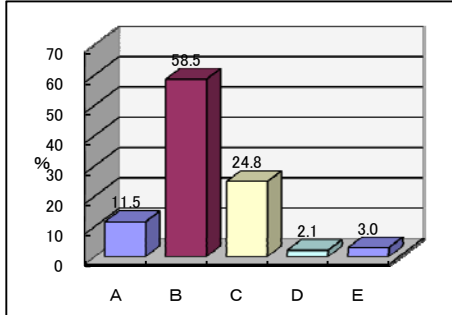
14 家庭では、子どもの話をよく聞き、生活や学習の様子がつかめている。



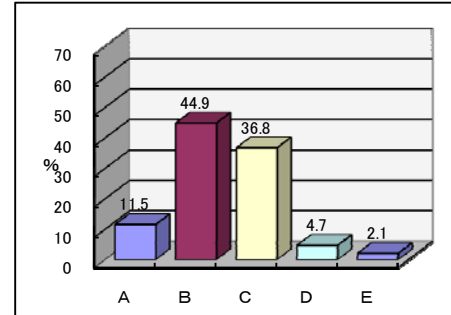
15 家庭では、しつけや基本的な生活習慣をしっかりと指導している。



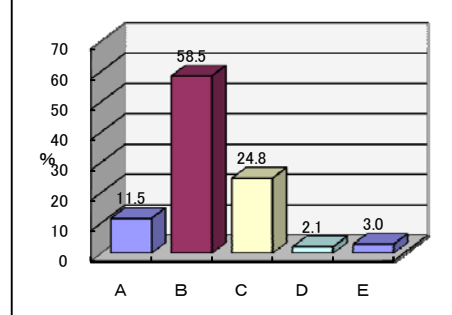
16 家庭では、家族の一員として子どもに家事を分担させている。



17 家庭では、生活のけじめをつけ、学習環境が定着させられている。



18 家庭では、我慢することや根気よく努力することが指導できている。



\* アンケート配布枚数：298 回収数：234 回収率：78.5%

\* アンケートの結果とご意見を踏まえ、成和中学校がさらによりよくなるように改善していきます。ご協力ありがとうございました。

## ＜教育評価＞の結果より 経年比較

H21. H22.11 月実施

	No	診断評価項目	AB	CD	まとめ
学校運営	1	学校は教育内容や活動の様子を参観や「たより」により積極的に知らせている。HP 含む	8 7 9 3	7 5 4	・HP や「たより」での情報発信が意識できた。
	2	学校は一人一人を大切に生徒や保護者の願いに応えようと努めている。	6 7 7 4	2 6 1 7	・生徒理解を進めるため生徒指導の機能や教育相談の徹底を図る。
	3	学校は行事や部活動など意欲的に取り組ませ充実させている。	6 3 8 3	3 5 1 6	・さらなる部活動強化
	4	学校は授業や行事の参観、家庭訪問など保護者との連携に努めている。	7 6 8 1	2 0 1 5	・多くの方に参観していただけた。
	5	学校は清掃が行き届き、掲示物や花など学習環境が整えられている。	7 0 7 2	1 7 1 7	・生徒の清掃活動を徹底する。
	6	学校は学習や悩みなどの相談に丁寧に対応してくれる。	5 7 6 0	2 7 1 2	・計画的に教育相談週間を設定する。
教育活動	7	先生は授業のねらいを明確にし、わかりやすい授業に努めている。	5 7 5 9	2 4 1 8	・授業改善をさらに進める。
	8	先生は生徒の学力や学習意欲を向上させている。	4 9 6 0	3 4 2 3	・意欲を持たせるための授業の工夫や教材開発が必要である。
	9	先生は生徒の個性を大切に楽しい学級作りに努めている。	6 4 8 2	2 3 1 1	・生徒同士が学びを高め合う「成和スタイル」を確立させる。
	10	先生は子どもとよく関わり熱意を持って指導している。	6 0 7 0	2 5 1 9	・一人一人を大切に学級経営を進めていく。
	11	先生は生徒の学力状況や努力の様子など学習状況を把握し、適切に評価している。	6 7 6 6	2 1 1 9	・年間を通して定期テストにおける学力分析を丁寧に行い、授業改善に繋げる。
	12	先生は思いやりや生命の尊重など心の教育を積極的に進めている。	6 3 6 0	1 9 1 7	・生徒と教師の信頼関係の構築が大切である。
	13	先生はいじめや暴力など間違った行動に対してしっかりと指導している。	6 0 5 4	2 5 2 2	
家庭教育	14	家庭では子どもの話しをよく聞き生活の学習の様子がつかめている。	7 4 7 9	2 3 1 9	・さらに子どもとの会話を意識していただき、些細なことでも気になることは学校と連携を図っていただく。
	15	家庭では、しつけや基本的な生活習慣をしっかりと指導している。	8 0 8 3	1 8 1 6	・家庭での仕事や手伝いを可能な限りさせることが大切
	16	家庭では家族の一員として子どもに家事を分担させている。	5 5 7 0	4 4 2 7	・家庭学習習慣を定着させる。
	17	家庭では生活のけじめを付け、学習習慣が定着させられている。	5 0 5 6	4 8 4 1	
	18	家庭では我慢することや根気よく努力することが指導できている。	6 4 7 0	3 3 2 7	

表の見方：上段 H21, 下段 H22

AB：良好 CD：不十分

学校や社会において集団生活を送らせるためには、①決まりを守ること、②自分勝手な行動をとらないこと、③我慢すること、④相手の気持ちを考えること、など様々なことが要求されます。しかし現在の小中学生には生徒指導上、次の3点の大きな課題があると言われています。①規範意識の低下②感情を抑制できない③コミュニケーション能力の不足です。その課題克服のために学校では、道徳の時間や特別活動の時間を重視し、心を鍛え人との交わりについて学習しています。

また、成和中は今年度、意欲を持って自ら学ぶことができるようになるため、ペアやグループにより仲間とともに学びを高め合う「成和スタイル」の学習スタイルを研究し取り組んでいます。

生きる力の育成は学校だけでは不十分で、夜更かしをしない、朝ご飯を食べる、顔を洗う、歯を磨く等、基本的な生活習慣や、決められたことは守る、人に迷惑をかけない、困っている人がいれば助ける、など、人として当たり前のことについて機会を見つけ、各家庭において子どもと向き合うことも大切だと考えています。決して学校だけでできることではなく、また家庭だけでできることでもありません。協力して一致した方針で子どもの発達を見守りたいと考えます。